



ま ひ る

千畑小学校 学校報
No.8 R 6.5.22
クマに注意 号



「クマ」の対策講座 を行いました

5月17日（金）、県自然保護課の3名の専門員をお迎えして、「野生動物（クマ）対策講座」を行いました。昨年から頻発しているクマの出没にあたり、クマの生態を知り、クマとの遭遇を防ぐためにできること、また、遭遇したときの対処などを学ぶ講座です。講座は、1・2・3年生と4・5・6年生に分けて行いました。主な内容は次のとおりです。

クマが人を襲う理由

ぶつかっちゃった 不明 4% 9%

やつつけてやる 4%

83% びっくりした

■クマにとって人間は怖い存在。基本的には人間の気配を感じると逃げるのが普通。襲う理由の83%は、人間と遭遇して**びっくりした**場合。

■4%は、人をねらって襲う場合。それは、人間が食べ物を持っていると認識したクマ。

たいせつな3つのステップ！

①クマに**バッタリ**会わないために **音を出す**

②クマに会ったら **ゆっくり後ずさり**

③もしもクマが近付いたら **助けをよぶ・頭をまもる**

■バッタリ会わないためには、

- ・音を出す
- ・やぶに近づかない
- ・明るいうちに帰る

■クマに会ったら

- ・ゆっくり後ずさり
- ⇒クマは逃げると追いかける
- ⇒クマは時速 60 kmで走る
- ・逃げ込める建物や車に避難

クマの足跡

うしろあし まえあし

イヌ

■クマの足は5本指。足の裏は前足と後ろ足で形が違う。

■糞は食べ物によって異なる。果実の種が混じっていることも。

・足跡や糞を見つけたときは、**すぐに家の人や先生に教える。**



クマの毛に興味津々



クマの大きさを確認



歩き方を体験

クマ対応 についてのお願い

今後も地区に関係なく、突然の「クマの出没」が考えられます。その際は、保護者の皆様に登下校の送迎や、バス乗降車時の見届けなどのご協力を願います。連絡はこれまでどおり、学校の「緊急メール」でお知らせいたします。安全を最優先させた対応をとらせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。併せて各ご家庭でも、自宅周辺にクマが出没した場合の基本的な対応について、お子さんと確認していただきますよう、お願いいたします。

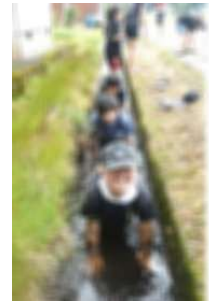
5年生 「田植え」に挑戦



型付け機で目印をつけました



ていねいに苗を植えました



「気持ちいい！」
堰で手足の泥を落とします

5月21日(火)、肌寒い天候でしたが、5年生の子どもたちが元気に「田植え」を行いました。今年度も〇〇〇〇さん(4年:〇〇さんのおじいさん)の田んぼをお借りし、JA営農センターの方々のご指導による「アグリスクール」事業として活動を進めていくことができます。

5年生は、素足で田んぼに入り、「サキホコレ」の苗の手植えに挑戦しました。初めこそ田んぼの泥に足をとられ戸惑っていた子どもたちでしたが、次第にコツをつかみ、しっかりと植えることができました。「田んぼ、気持ちいい。」と土の感触を肌で感じた子どもたちの声が印象的でした。5年生は今後、〇〇〇〇さんの田んぼや自宅周辺の田んぼの観察などを通して、学習を深めていきます。秋の収穫、「稲刈り」が楽しみです。

こども新聞

4・5・6年生に配付



今年度も毎週木曜日に4・5・6年生全員に、「読売 KoDoMo 新聞」が配付されています。これは、町教育委員会の事業によるもので、新聞を通して社会への関心を高めることと、読解力の向上を図ることを目指した取組です。本校では、自分のお気に入りの記事の感想を書いたり、感想を紹介し合ったりする活動に継続して取り組んでいます。また、新聞は校内の2カ所に掲示し、3年生以下の児童も新聞に親しめるようにしています。

左は5月9日号と5月16日号の新聞の表紙です。興味を引く写真やイラスト入りの紙面は魅力的で、子どもたちは毎週木曜日の新聞を楽しみにしています。

まひるっ子の活躍 おめでとう！ 本校3人が「全国大会出場」へ

■秋田県小学生ソフトテニス選手権大会 5月18日 会場：大仙市

第1位 6年 〇〇〇〇 ペア **全国大会出場** (岡山県開催)

■秋田県ホープス卓球大会 5月18日 会場：秋田市

団体戦 優勝 県南卓球道場

6年 〇〇〇〇 5年 〇〇〇〇 **全国大会出場** (東京都開催)

■秋田県小学生柔道選手権大会 5月19日 会場：秋田市

小学2年生男子 第3位 2年 〇〇〇〇